

令和4年度 学校関係者評価書(学校運営協議会)

鈴鹿市立 明生小 学校

NO. 5

評価項目	本年度の活動(具体的な手立て)と指標	学校関係者評価	今後の改善点
開かれた学校 (学校運営協議会)	<p>①月1回の学校だより, 学年だより, 学校ホームページの随時更新を行う。 ②児童・保護者へのアンケート(年間2回)を実施し, 今後の教育活動に活かす。 ③児童の発表機会を設定し, 保護者や地域の方の参加を呼び掛ける。 ④学校運営協議会(年間6回)を開催。子どもの現状をもとに熟議し, 学校運営や教育活動に活かす。 ⑤古紙やアルミ缶等を回収することで資金を得て, 教育活動に還元する。</p>	<p>授業参観ができるようになってきたので, さらに学校の様子が分かりやすく伝えられるような工夫を続けてほしい。</p> <p>運営協議会の委員や地域の方にも学校の様子をもっと知ってもらえるように工夫を継続してほしい。</p> <p>アンケート結果から, 経年変化, 学年の子どもの成長, 学年の成長を追跡できるような有効な活用を模索してほしい。</p>	<p>①今後も保護者や地域の皆様に, 積極的に教育活動にかかる情報を発信し, 支援をいただきたい。 ②次年度も年2回の学校アンケートを計画的に行い, 教育活動の改善に活かしていきたい。特にポイント数が低い項目については, 保護者にも協力いただけるよう呼びかけていきたい。 ③様々な教育活動及び行事の中身を検討しつつ, コロナ禍での教育活動の充実を図っていきたい。 ④今後も, 子どもの現状をもとに熟議を重ね, 様々なご意見を教育活動の改善に活かしていきたい。 ⑤保護者, 地域の方, 業者の協力を得ながら, 次年度も継続していきたい。</p>
	<p>成果と課題(達成状況を含む)</p> <p>①学校だより, 学年だより, 学級だより, 保健だよりを積極的に発行し, 様々な教育活動を発信できた。ホームページについても, 年間を通じて積極的に情報発信し, 保護者からは「学校の教育活動の様子がよくわかる。」との声をいただいている。 ②児童・保護者アンケートについては, 計画通り2回実施し, 教育活動の改善に活かすことができた。 ③新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じながら, 運動会, 授業参観, 自然教室, 音楽会リハーサル, 6年生を送る会リハーサルを実施し, 保護者に参観いただいた。 ④予定通り6回実施できた。児童の様子を参観していただき, 子どもの現状をもとに熟議し, 様々な意見を教育活動の推進及び改善に活かすことができた。 ⑤今年度も保護者や地域の方の協力を得て活動を継続でき, 学校環境整備に関わる消耗品等の購入に活用できた。</p>		
評価項目		学校関係者評価	今後の改善点
	<p>成果と課題(達成状況を含む)</p>		
評価項目	本年度の活動(具体的な手立て)と指標	学校関係者評価	今後の改善点
	<p>成果と課題(達成状況を含む)</p>		
評価項目	本年度の活動(具体的な手立て)と指標	学校関係者評価	今後の改善点
	<p>成果と課題(達成状況を含む)</p>		